

Lonza が Roche 社から米国 Vacaville の バイオ医薬品の大規模製造施設を取得する 契約に署名

- Lonza は、Vacaville (米国) にある Genentech 社の製造施設を Roche 社から現金 12 億米ドルで買収する契約に署名しました。
- Vacaville (米国) の施設は、製造量で世界最大規模のバイオ医薬品製造施設です。
- この買収により、Lonza の哺乳動物細胞バイオ医薬品の大規模製造能力が増強され、米国における同社の製造ネットワークの存在感が大幅に拡大される予定です。
- Lonza は、次世代の哺乳動物細胞バイオ医薬品治療に対応するために約 5 億スイスフランを投資して施設を改良し、同施設の機能を強化する予定です。
- 現在同拠点で製造されている Roche 社の製品は、中期的には数量を約束して Lonza が供給しますが、同施設が代替顧客にサービスを提供するに移行するにつれて、段階的に供給量を減らしていく予定です。
- Lonza の中期ガイダンス 2024 ~ 2028 年の売上成長率範囲は、CER¹ で 11 ~ 13% CAGR に設定されていましたが、現在は 12 ~ 15% に更新されています。

2024 年 3 月 20 日、スイス バーゼル – 医薬品、バイオテクノロジー、健康食品原料の市場における世界的な製造パートナーである Lonza は本日、米国カリフォルニア州 Vacaville にある Genentech 社のバイオ医薬品の大規模製造施設を Roche 社から 12 億米ドルで買収する契約に署名したと発表しました。

この買収により、Lonza の大規模バイオ医薬品の製造能力が大幅に向上し、既存の市販製品および Lonza ネットワーク内で現在商業化の途上にある医薬品分子を保有する顧客からの哺乳動物細胞バイオ医薬品の商用の受託製造の需要に応えることができます。Vacaville (米国) 施設はバイオリアクターの総容量が約 33 万リットルであり、バイオ医薬品の製造拠点としては世界最大級の規模を誇っています。この契約に基づき、Vacaville (米国) 施設の Genentech 社の従業員約 750 名が Lonza に雇用さ

¹売上高成長率は、恒常為替レート (CER) ベース。

れることとなります。

革新的な新治療法が承認されるにつれ、バイオ医薬品の商用生産に対する需要は CDMO 業界全体において高水準で推移すると予想されます。このような状況において、Vacaville (米国) 施設の買収により、現在世界最大の医薬品市場である米国において、Lonza の顧客は重要な新しい製造能力に即座にアクセスできるようになります。また、これにより、米国東海岸の Portsmouth にある Lonza の既存のバイオ医薬品製造拠点、ヨーロッパとアジアをまたがる国際ネットワークを補完する、西海岸における重要な商用生産拠点が誕生することとなります。

Lonza は、Vacaville (米国) 施設を改良し、次世代の哺乳類バイオ医薬品の需要を満たす能力を強化するために、約 5 億スイスフランの追加の設備投資を予定しています。現在 Roche 社が同施設で製造している製品は、中期的には数量を約束して Lonza が供給しますが、同施設が代替顧客にサービスを提供するに移行するにつれて、段階的に供給量を減らしていく予定です。

Lonza のバイオリジクス部門の **President** である **Jean-Christophe Hyvert** は次のように述べています。「Vacaville の施設は、当社の顧客に即座に製造能力を提供し、当社のバイオ医薬品部門の将来的成長を可能にする、非常に価値の高い戦略的買収です。また、既存顧客に商業化の道を提供し、パートナーに大規模な商用生産能力を増加させることができます。当社は、お客様の治療薬に商業規模の製造サービスを提供する上で、長年にわたる深い産業上の専門知識を有しています。これを、Vacaville 施設の強力な遺産、高度に熟練した経験者によるコミュニティ、品質に関する実証済みの実績と組み合わせることで、当社の主要な大規模哺乳動物細胞バイオ医薬品のサービスを次の成長の章に導くことができることに興奮しています。」

この取引は、慣習的な完了条件に従い、2024 年下半期に完了する予定です。その後、Vacaville の施設は Lonza のバイオ医薬品部門に統合され、Visp (スイス)、Slough (英国)、Singapore、Portsmouth (米国)、Porriño (スペイン) にある既存の哺乳動物細胞バイオ医薬品の製造施設のネットワークに加わることとなります。

この取引により売上の増加が見込まれるため、Lonza は 2024 年から 2028 年までの中期ガイダンスを更新しました。同社の売上成長範囲は CER1 で 11~13%の CAGR に設定されていましたが、現在は 12~15%に更新されました。CORE EBITDA マージンと ROIC に関する中期ガイダンスに変更はありません。純負債/コア EBITDA 比率および設備投資の軌道に関する中期ガイダンスも変更されません。

BofA Securities は Lonza の財務顧問を務めています。

取引の詳細については、関連する[投資家向けプレゼンテーション](#)をご参照ください。

Lonza について

Lonza は、世界でも有数のヘルスケア製造企業です。私たちは世界 5 大陸で活動する約 1 万 8,000 人の従業員で構成されるグローバルなコミュニティです。医薬品、バイオテクノロジー、健康食品原料の各分野においてお客様が開発した治療法を市場へと投入する支援を行っています。私たちは、あらゆる治療法を実現化するというビジョンに基づき、技術的な洞察力、世界クラスの製造、科学的な専門知識、プロセスの卓越性、そしてイノベーションを組み合わせることでお客様をサポートしています。私たちの取り組みは、お客様の新薬開発、商業化の実現、そして患者さんが救命治療や生活の質を向上させる治療の恩恵を受けることにお役立て頂いております。

当社の事業は、バイオ医薬品、低分子医薬品、細胞・遺伝子、カプセル・健康食品原料の 4 つの部門を通じて、お客様の複雑なニーズにお応えできるように構成されています。2023 年通期の売上が 67 億スイスフランで、コア EBITDA は 20 億スイスフランでした。詳細については、当社ウェブサイト (www.lonza.com) をご覧ください。

@Lonza を [LinkedIn](#) でフォロー

@LonzaGroup を [X](#) でフォロー

本件に関するお問い合わせ

Media Inquiries:
media@lonza.com

Investor Inquiries:
investor@lonza.com

追加情報および免責条項

Lonza グループは、スイスのバーゼルに本社を置き、スイス証券取引所に上場しています。また、シンガポール証券取引所（「SGX-ST」）に二部上場しています。Lonza グループは SGX-ST の継続上場条件の対象ではありませんが、引き続き SGX-ST 上場マニュアルの規則 217 および 751 の対象となります。

本ニュース・リリースの記載事項は、将来の予測に関する記述を含む場合があります。これらの記述は、Lonza グループの現在の予測と推定に基づいており、これらの予測と推定の達成を Lonza グループが保証するものではありません。投資家の皆さまは、すべての将来の予測に関する記述がリスクと不確かさを含んでおり、全体として制限されていることにご注意ください。本ニュース・リリースに含まれる将来の予測に関する記述は、さまざまな要因により、実際の結果と大きく異なる場合があります。また、Lonza グループは、法律により要求される場合を除き、本ニュース・リリースに含まれる記述を更新する意図を有するものではなく、また、義務を負うものではありません。

すべての商標は Lonza に帰属し、CH、US および/または EU で登録されているか、第三者の所有者に帰属し、情報提供のみを目的として使用されています。

本ニュース・リリースは、Lonza Group Ltd が、2024年3月20日（スイス現地時間）に発表したニュース・リリースを日本語に翻訳再編集したものです。本資料の正式言語は英語であり、その内容・解釈については英語が優先します。

英文ニュース・リリース

Lonza Signs Agreement to Acquire Large-Scale Biologics Site in Vacaville (US) from Roche